

科 目	音楽 I	学年・類型	1 年・普通科・国際文理科・商業科	単位数	2
教科書	改訂版 Tutti+（大修館書店）				
副教材等	なし				
学 習 目 標	1 歌唱や器楽など様々な形態の音楽に触れることで、音楽の基礎技能を身に付けるとともに、音楽を愛好する心を養う。 2 歌唱や器楽を通して表現力を高めるとともに、豊かな情操を養う。				
学 習 心 得	1 様々な活動に対して、まずはチャレンジしてみる姿勢を大切にする。 2 途中であきらめずに、最後まで粘り強く取り組む姿勢を大切にする。 3 芸術に正解はないので、さまざまな表現を認め合う姿勢を大切にする。				
	単 元	主 な 学 習 活 動			
一 学 期	・オリエンテーション ・校歌 ・アンサンブルを楽しもう ・楽典① 音程について	・授業に臨む心構え、取り組み方を理解する。 ・校歌の歌詞に込められた想いに共感し、愛着と自信を持って校歌を歌うことができるよう理解を深める。 ・校歌を二重唱することで、アンサンブルの基礎を身に付ける。 ・ボディパーカッション・アンサンブルを通して、協力する姿勢と楽譜の基礎知識を学ぶ。 ・アンサンブルに必要な相手の音を聞く態度と数名で一つのメロディーを作る作業を通して誰かと音楽を作る楽しさを味わう。 ・音程の基礎を学び、楽曲に対して理論的なアプローチができると理解するとともに、音楽理論の基礎を理解する。			
二 学 期	・アンサンブルの魅力を味わう ・楽典② コードについて ・混声合唱を響かせよう	・ヴォーカルアンサンブルを通して、歌唱の技術とアンサンブル能力を身に付ける。 ・各パートの役割を考えると同時に、全体のバランスや楽曲の作りを考察し、歌詞や楽曲に合った表現を工夫する。 ・音程を重ねることでコードの構造を理解する。 ・コードネームの表記の意味を理解し、コードネームから楽譜に表す。 ・大人数の合唱に取り組むことで、表現の大きさや混声合唱の響きの美しさを味わう。			
三 学 期	・混声合唱を響かせよう ・弾き歌いにチャレンジ	・混声合唱に取り組み、歌詞の内容や楽曲の構造に合った表現を工夫する。 ・コードネームを見て鍵盤で演奏できるよう、コードの構造と演奏法を理解する。 ・楽曲に合った伴奏の形を考え弾き歌いする。 ・童謡の素朴な美しさを味わうとともに、歌詞に込められた想いや楽曲の背景を表現に繋げる。			

評 価 の 観 点 及 び 内 容		評 価 方 法
知識・技能	表現のための基礎技能を身に付けている。 音楽の基礎的な知識を身に付けている。	・ペーパーテスト ・実技テスト（発表会）
思考・判断・表現	楽曲の特徴や各パートの役割などを理解して表現を工夫することができる。	・実技テスト（発表会） ・机間巡視、ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	各課題に対して主体的に取り組み、音楽の様々な分野に意欲的に取り組もうとしている。	・授業への取組 ・ノート提出、ワークシート